



野生植物研究所だより



● 大崎市中央公民館「自然探検倶楽部」開幕 ●

大崎市中央公民館主催の「自然探検倶楽部」が、5月12日に開講しました。古川地域の小学生と、その保護者を対象とした体験学習講座、2003年度から実施していますが、初年度から当研究所所長高橋和吉が講師を務めています。今年も、親子35組が年5回予定で、昆虫、鳥類、植物などの自然観察の活動をします。

● 加護坊山で観察会 ●

大崎市中央公民館に8時50分集合、開会式終了後、親子67名がマイクロバス2台に分乗し、はじめの目的地、大崎市田尻の「さくらの湯」のある農村公園でバスを降り、公園全体を利用し、グリーン・アドベンチャー・ゲームを行いました。問題は、スギナ、キュウリグサ、オオバコ、カラスノエンドウ、ニョイスミレ、セイヨウタンポポ、ヨモギ、フキ、スイバ、ニガイチゴ、ハルジオン、シロツメクサの12問です。活動時間を1時間設定しました。ゲームは、親子で出題された植物を探し出し、解答用紙に探し出した植物をセロテープで貼り付けます。できあがったら採点をしてもらい、全問正解で合格となります。速い組は30分ほどで全問正解しました。その後、次々と採点をしてもらいに解答用紙を持ってきました。間違った種類については、再度探し出し、全組合格したのが10時50分でした。その後、コースを回りながら、問題に出た植物を中心に、その種類の特徴や遊び等の説明をしました。



11時40分、昼食を加護坊山の山頂でということで出発。山頂に着いたのは、丁度12時でした。山頂にはフデリンドウとニオイタチツボスミレなどの花が咲いていたので、それらの説明をし、食後には、ニオイタチツボスミレのすばらしい香りをということも併せて話しました。

11時40分、昼食を加護坊山の山頂でということで出発。山頂に着いたのは、丁度12時でした。山頂にはフデリンドウとニオイタチツボスミレなどの花が咲いていたので、それらの説明をし、食後には、ニオイタチツボスミレのすばらしい香りをということも併せて話しました。



親子いっしょの自然観察やグリーン・アドベンチャー・ゲームは、大変良い天気にも恵まれ、楽しい勉強会になったことと思います。



【自然探検倶楽部 2007年度 年間スケジュール】

| 季節 | 開催日 | 内容 | 開催時間 |
|----|-----------|--------------------|------------|
| 春 | 5月12日(土) | 加護坊山の動植物を観察 | 9:00~15:00 |
| 夏 | 6月23日(土) | 小野田荒沢周辺(田谷地沼)の植物観察 | 9:00~15:00 |
| 夏 | 8月4日(土) | 江合川で魚の観察会 | 9:00~15:00 |
| 秋 | 10月20日(土) | 山ときのこの勉強会 | 7:45~15:00 |
| 冬 | 11月24日(土) | 伊豆沼で冬芽と水鳥の観察 | 8:30~正午 |